

ほっと

NPO法人 ほっと会報

〒590-0048

堺市堺区一条通19-13 上荳ビル2階

☎ 072-228-3011 FAX 072-228-3012

E-mail npo-hot@nifty.com

NO. 81 発行: 2026年(令和8年) 4月14日



堺市障害福祉部と障がい当事者との懇談会が開かれ 仲間が思いを伝えました

2月26日午前、堺市総合福祉会館ホールで開かれた堺市との懇談会には、社会福祉法人麦の会と社会福祉法人コスモスの利用者が参加して開かれました。

事前に提出していた要望書に対して、堺市の担当課が文書回答だけでなく、分かりやすくするためにフリガナ付きの説明文書も準備していました。要望内容一つ一つ丁寧に答えようと担当職員の思いが伝わってきました。仲間が訴えた幾つかを紹介しましょう。

(Aさんの訴え)

**開設40年の作業所
雨漏りや壁に穴。改修・修繕にも補助を!**

せんぼく作業所は、来年40周年ですが、雨漏りします。壁に穴が開いています。トイレが少ない。ドアが壊れています。直さないといいけません。設備も改修しないといいけません。来年度大規模修繕の予定です。改修とか修繕にも補助して下さい。

(堺市の答え)

建物が古くなると修繕箇所が増えます。そうした対応には、事業所が負担すべきものがあり、市の補助対象としていません。事業所の方で、修繕に備えた資金の積み立てを行っていると思うので、事業所に相談して下さい。

(Bさんの訴え)

**重い障がいの人のGHを！
ショートステイの
予約を取りやすく!**

重い障がいの人のGHをつくって下さい。ショートステイの予約を取りやすく!

トステイの予約を取りやすくして下さい。

(堺市の答え)

堺市としては、重度の人に対応するGHを優先して補助対象としています。GHは、堺市全体では増えてきています。しかし、重度の人のGHがまだ不足していることや、ショートステイの予約が取れない現実があります。今後も力を入れます。

(Cさんの訴え)

職員を増やして!

職員を増やして欲しい。職員が足りないのでもっと話を聞いて貰えませんか。ホームヘルパー、ガイドヘルパーを増やして欲しい。

(堺市の答え)

人材確保の取り組みとしては、「さかい福祉と介護の実践発表会」を開催し、事業所の職員の皆さんが日頃の活動等の発表を行い、福祉・介護の仕事に興味のある方や従事している方に対し、福祉と介護の魅力を発信し、求職のきっかけとなるよう働きかけています。適切な人員配置基準への見直しや、それに見合う報酬単価の設定を国に要望しています。

(Dさんの訴え)

自由に外出したい!

もっと自由に外出したい。ヘルパーが足りなくて、月に1回しか行けません。ヘルパー不足で希望通り利用できません。

(堺市の答え)

移動支援事業の報酬単価は、利用者、事業者のニーズのバランスから引き上げを行っていません。また、国に対し、市町村に過度な負担が生じないよう十分な財政措置を講じるよう要望しています。

(Eさんらの訴え)

バリアフリーな地域に!
安心して暮らせるバリアフリーな街にして下さい。信号機の設置

(堺市の答え)

検討した結果を個々具体的に説明してくれました。

(堺市のまとめ)

要望のおおはま作業所へは、訪問します。この懇談会は、生の声を聴ける貴重な場です。今後も継続していきます。道路の段差など危険なところがあれば、こうした場を待たずに直に障害福祉部に言ってくるして下さい。可能なものはすぐに対応します。

NPO法人ほっと 第20回通常総会 開催のご案内

◆日時: 6月19日(金) 10:30~12:30

◆場所: フェニーチェ堺 2階 多目的室

ご留意: 会場が、例年の堺市総合福祉会館ではありません。

カレッジ生活で培った力で、新たな一歩へ！

仲間が
だ柳
詠ん
川

【コスモスカレッジとは】

～支援学校卒業後のもう一つの進路～

支援学校卒業後の進路は、作業所もしくは就職など「働く場」というのがほとんどです。

そこで、「もっとゆっくり勉強したい」「もっと青春したい」「もっと様々な経験をしてから社会に出たい」「大学生の兄や姉がとても楽しそう」そんな思いを実現させるのがコスモスカレッジです。 2027年度開設予定。

卒業式といえは、校長のあいさつからはじまる普通の式典ではなく、**学んだ仲間の発表の場**

3月11日えるとホールでコスモスカレッジ卒業式が開かれました。



普通の「式典」だろうと思つて寄せて頂きました。ところが、この卒業式は、一味も二味も違つていました。卒業する10人が文字通りの主役。普通の式典ではなく、2年間コスモスカレッジで学んだこと、取り組んだことの「発表の場」でもありました。

好きなこと研究報告

まず、卒業する10人が「好きなこと研究報告」を行いました。

Aさんは、「コミュニケーション」について。「女の人と付き合いたい」「いろんな人と話したい」と思つて調べたとのこと。Bさんは、「テーマパークの世界と日本」について。「調べると一杯あることが分かり、行きたくなつた」と語ってくれました。Cさんは、大好きな「音楽活動」について。曲を流しながら素晴らしいダンスまで披露してくれました。

「カレッジの友だちが増えてまんぞくだ」「カレッジは未来につなぐ夢がある」

また、「盲導犬」、「マークIIのエンジン」、「ベルリンファイル」、「鬼滅のキャラクター」のこど等、みんなそれぞれ自分の好きなことを調べ、卒業式という晴れの舞台で、堂々と報告・発表していました。

楽しかったこと報告

次に、「楽しかったこと報告」です。

「好きなこと研究ができて良かった」「キーホルダーづくりが楽しかった」「みんなと出会えてよかった」「ラーメンづくり、カレーライスづくりをやれて楽しかった」等とみんなの前で笑顔で報告していました。楽しいカレッジ生活だったんですね。



これを力に、豊かな人生を送つて！

墨理事務長があいさつ

卒業証書の授与です。墨理事務長からそれぞれの方に合わせた「はなむけの言葉」が書かれた卒業証書が、一人ひとりに贈られました。

墨理事務長から「これが好きだ！こんな夢を持っている！こんなことをしたい！こんな人になりたい！」との思いが伝わってきました。これからは、こうしたことをどんどん言つて、豊かな人生を送つて下さい！道をつくつてくれた皆さん方第一期生に感謝です。コスモスカレッジは、今後も続けて

【出席されたご家族の声】

- ・外では、こんなに積極的なやとビックリです。家ではおとなしいのに、こんな一面があったんやと…。楽しく過ごしていたんやと嬉しいです。
- ・作業所に行ってもすぐ辞めて他に移動していましたが、このカレッジに行くようになってから落ち着き、K作業所には続いています。助かってます。
- ・楽しそうに行っていました。それが嬉しい。人との接し方も変化してきました。2年間はあつと言う間でした。もっと行かせたい。今後も続けて欲しい。

【仲間の声】

- ・知りたいことを研究できて楽しかった。
- ・みんなと出会えて楽しかった。
- ・これで会えなくなると思うと寂しい。

いきます」とお祝いの言葉がありました。これからのコスモスカレッジに期待大ですね。**2年間、取り組んで良かったもつと、広げていきたい**

カレッジ事務局を担われたNさんのお話。「ホンマによかった。この2年間、一つ一つの取り組みの積み重ねがあつて、今回の卒業式の発表の場になつたと思います。みんな自信もつて発表している姿を見て嬉しかったです。しかし、まだまだカレッジが知られていないので、支援学校卒業後、もう一つの進路があることをもつと広報していきたい」と語っていました。

ほつとからのお願い「2026年度会費の納入について」同封の振込用紙でお願いします。